



紆余曲折の上実施されたオリンピック・パラリンピックでは、世界最高水準の競い合いが多くの人々に感動を与えました。

その一方で新型コロナウイルスの感染爆発が起こり、7月12日に発出された緊急事態宣言は、9月末まで延長されました。本校でも夏休みに学校関係者の感染が続いたことを受け、感染拡大防止のために夏休み後半の教育活動を縮小しました。2学期に入ってから、東京都教育委員会の指導の下、分散登校・時差通学・短縮授業・自宅学習などの感染防止対策を行っています。文化祭などの学校行事も延期・縮小を余儀なくされました。

しかし、このパンデミック下で、我々だけでなく、世界中の多くの人が大変な思いをしています。我々は、逆境の時でも、自分たちが今できることを精一杯するしかありません。明日を信じて、一步一步着実に歩いていきましょう。

飛躍の時

3年生へ

進路実現に向けて一将来に向けて本格的に歩み出す時

2学期に入り、いよいよ将来の進路実現に向けて本格的に歩み出す時です。

9月には公務員試験があり、専門学校の出願も始まります。大学入学共通テストや総合型選抜や学校推薦（公募制推薦・指定校推薦）の出願も始まります。

君たちの将来の方向が決まる大事な時期です。自分の人生に真剣に向き合きましょう。

総合型選抜にしろ学校推薦にしろ、第一志望を叶えるための方法の一つであり、進学や就職も、自分の人生における一つのステップでしかありません。その先に拓がる未来のために、さらに自分を高める努力を続けてください。推薦で合格が決まっても、ぜひ共通テストで自分の学力の到達度を測りましょう。



大学入学共通テスト—後悔の無いように

9月2日（木）・3日（金）に「第2回共通テストガイダンス」を実施し、「受験案内」（志願票）を配布して出願について説明しました。9月17日（金）が「志願票」提出の校内締切でした。担任と進路部でも記入漏れや記入ミスをチェックした上で大学入試センターに提出します。

受験勉強も第二段階に一夏休みを終えて

夏季休業中は、学校や予備校の夏期講習に参加したり、自分で参考書や問題集に取り組んだりなどして、自分なりに勉強を進めたことでしょう。夏休みの40日という時間は、1学期までの蓄積と併せ、基礎を完成するには十分です。努力した分、力が付いたはず。さらに継続して学習を積み重ね、基礎・基本を確実に定着させましょう。努力は、必ず成果になって現れます。

2学期は、受験勉強も第2段階に入ります。

問題演習などでさらに応用力を身に付けるとともに、過去問題集（赤本など）で志望校の傾向を知り、志望校合格に必要な学力は何かを知りましょう。「彼を知り己を知れば、百戦して殆ふからず」という言葉通り、傾向を知り対策を練ることで、効果的に学習できます。ただし、基礎力が無いと、いくら傾向を知っても、どうしようもありません。7月・8月に受けた模擬試験の結果も次々に返ってきます。自分の学力を把握し、志望校合格に必要な学力には何が不足しているかを知り、それを身に付けるにはどうすればよいかを考えて学習計画を立てましょう。

10月には、全員対象の実力テスト（「ベネッセ・駿台記述模試」）もありますが、それ以外にも積極的に模擬試験を受けましょう。自分の学力を客観的に知るためにも、受験勉強において模擬試験は必須です。東大・一橋・東工大・早慶などの難関校を志望する人には、その大学ごとの実践模試もあります。その大学の出題の傾向をふまえた模試なので、志望校合格に必要な学力に何が不足しているか知るためにも有効です。こうした大学を志望している人は、ぜひ受けてみましょう。

1・2年生へ

進路選択に向けて

1年生は、1学期も終わり、高校生活にも慣れたことでしょう。大学入学共通テストは、1年で勉強する科目が中心になります。できるだけ苦手科目・苦手分野を作らないように、復習をしっかりとしましょう。得意科目・得意分野はさらに発展的に学習しましょう。自信につながります。2年生は、部活動でも中心になり、チーム作りをしたり1年生を指導したりしていく立場になりましたね。残念ながら新型コロナウイルスの感染拡大により、文化祭・体育祭は延期になってしまいましたが、工夫しながら少しでも充実した高校生活を送ってもらいたいと思います。

また、1年生は、2年次の文理選択（地理歴史・理科の選択）について、2年生は、3年次の自由選択科目について、考えなければなりません。自分の将来を見据えて、関心のある職業や学問についてよく調べ考えて、後悔の無い選択をしてください。

ルビコン河畔 ～進路コラム～

オリ・パラは何とか終わりましたがコロナの終息は見通せません。そして今度は首相交代らしい…。さて夏休みはあっという間に過ぎ去って秋の気配。ナンペイ生諸君！2学期のスタートはいかがですか？3年生はいよいよですね～。文化祭も体育祭もやりました。不満を言えば切りないけど、今できることを精一杯やること。自分に対して「YES！」を言うことって大切です。指定校推薦の選考会もありました。見事勝ち取った人も残念だった人も、自分に対してちゃんと「YES！」と言ってくださいね。いろいろ考えて決めたことだもの。指定校で進学する生徒は南平の代表選手です。責任重大ですよ。ダメだった人はすぐに気持ちを切り替えて「一般で絶対受かってやる。上等だよ！」くらい叫びたいね。世の中いろいろ疲れる話ばかりですが、あなたまで暗くなる必要はありません。未来に可能性を広げること。それは今の自分を肯定するところから始めましょう。

進路ニュース（9月に実施した主な進路関係行事等）

- 指定校推薦校内選考（3年）
- 共通テストガイダンス・「志願票」提出（3年）
- 面接ガイダンス（3年）
- 選択科目説明会（1・2年）
- 進路ガイダンス（1年）
- ※オンラインで実施
- 進路希望調査（全学年）

